

報道関係各位

**武蔵野美術大学と企業の共創による
クリエイティブな価値をビジネスに実装するビジネスデザインプログラムを展開
－ 日立製作所、JR 東日本、コニカミノルタなどの企業が参画 －**

武蔵野美術大学（学長 長澤忠徳）（以下、本学）は、産学共同プロジェクトを実践的な教育研究の場として捉え、新たに設置した株式会社武蔵野美術大学ソーシャルマネジメントと連携し、さまざまな企業と共創する独自のビジネスデザインプログラムを展開します。

プログラムから発展した社会実装プロジェクトでは、美術・デザインの教育を通して得られる美大生ならではのクリエイティブな力を用いて、新たな価値の検証・提案を行います。

本学が持つ教育・研究資産を活用し、経済の発展と社会的課題解決の両立に貢献する挑戦に取り組んでいきます。



1. プログラムについて

- 正式名称： 武蔵野美術大学ビジネスデザインプログラム
- 英語名称： MUSASHINO ART UNIVERSITY business design program
- 通称： MAU bdp
- 目的：
 - ・ 本学の産学共同プロジェクトを通じた社会貢献の強化と発信
 - ・ 産学共同プロジェクトに関心を持つ企業とのリレーション深化およびプロジェクトの実行体制強化
 - ・ プログラムパートナー企業との教育プログラム共創による実践的な人材育成

■ 活動内容：

- ・ 教育／プログラムパートナー企業との共創による課外講座の実施
- ・ 実践／産学共同プロジェクトの実践
- ・ 発信／社会実装プロジェクトのレポート記事の発信

2. プログラム参加企業について

社会実装プロジェクトを視野に、課外講座などを共創するプログラムパートナーは、下記5社となります。※順不同



ReBITA Smiles:

- ・ 株式会社日立製作所
- ・ 東日本旅客鉄道株式会社／東京感動線
- ・ コニカミノルタ株式会社
- ・ 株式会社リビタ
- ・ 株式会社スマイルズ

3. 運営体制について

本学とともにプログラムの総合ディレクションおよび事務局運営を手掛けるのは、これまでに美大生と企業の共創プロジェクトの実績が多数ある、株式会社ディーランド（代表取締役 酒井博基 本学卒業生 <https://www.d-land.jp/>）が担当します。

4. お問い合わせ先

MAU bdp 運営事務局／担当：酒井博基（株式会社ディーランド）

メールアドレス：sakai@d-land.jp

以上

【本リリースに関するお問い合わせ先】

武蔵野美術大学 大学企画グループ社会連携チーム 担当：板橋

phone: 042-342-7945 fax: 042-342-6087 e-mail: social@musabi.ac.jp